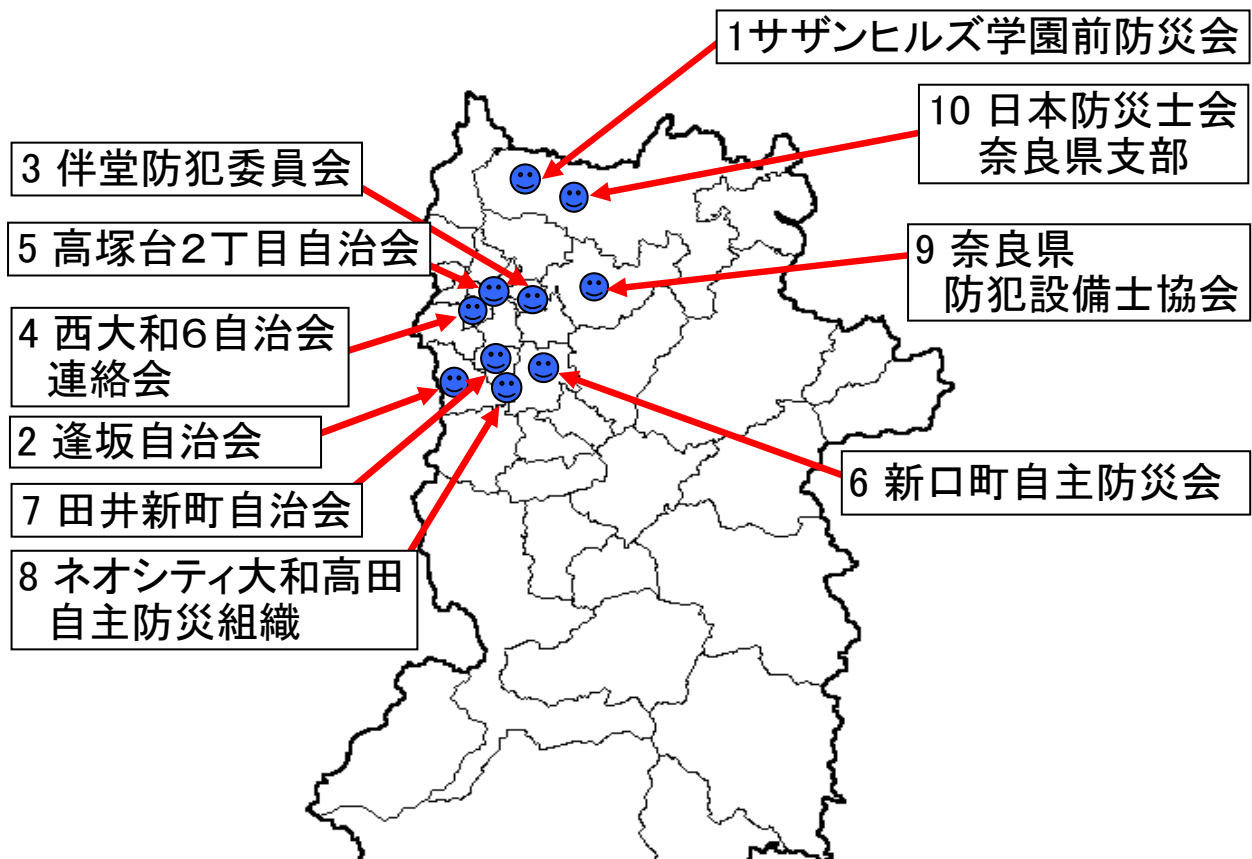


# 平成22年度奈良県安全・安心まちづくりチャレンジ事業 「地域の安全・安心を高める活動指導案46+50」



	市町村名	団体名	活動指導案
1	奈良市	サザンヒルズ学園前防災会	5
2	香芝市	逢坂自治会	4
3	三宅町	伴堂防犯委員会	5
4	上牧町	西大和6自治会連絡会(桜ヶ丘2丁目)	5
5	河合町	高塚台2丁目自治会	7
6	橿原市	新口町自主防災会	5
7	大和高田市	田井新町自主防災会	5
8	大和高田市	ネオシティ大和高田自主防災組織	2
9	全域	奈良県防犯設備士協会	2
10	全域	日本防災士会奈良県支部	6
		合計	46

※「地域の安全・安心を高める活動指導案46+50」のプラス50は平成21年度の成果物

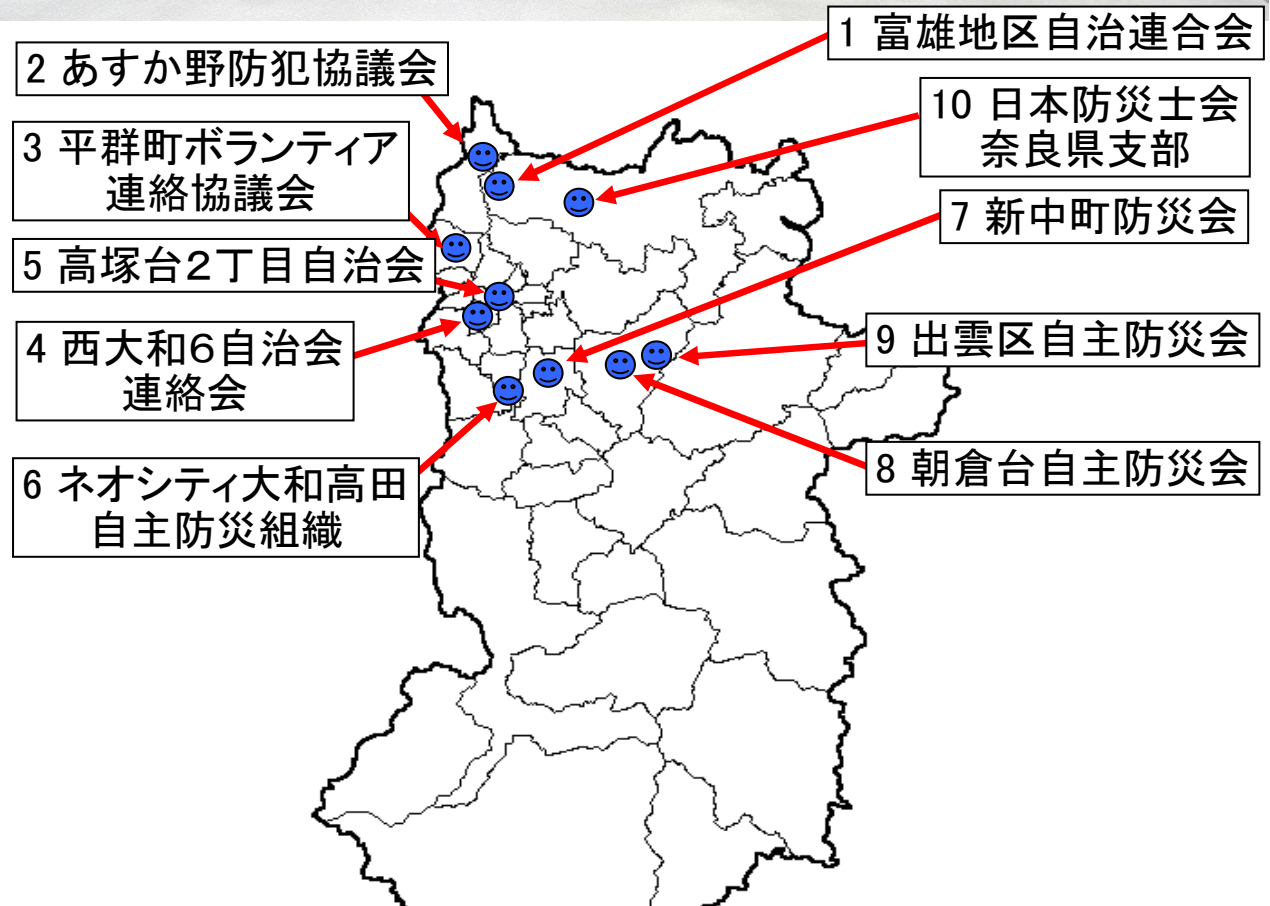
## 奈良県安全・安心まちづくりチャレンジ事業 平成22年度「活動指導案46」テーマ一覧

ID	団体名	カテゴリー	活動指導案テーマ	防災	防犯	その他	
2010	1	サザンヒルズ学園前防災会	防災訓練	エレベーター閉じ込み事故救助訓練	○		
2010	2	サザンヒルズ学園前防災会	情報	レスキュー名簿の作成	○		
2010	3	サザンヒルズ学園前防災会	食事	非常食おやつの販売	○		
2010	4	サザンヒルズ学園前防災会	防災訓練	防災訓練(てんぷら油火災消火実験付き)	○		
2010	5	サザンヒルズ学園前防災会	イメージ	地震災害シナリオの作成	○		
2010	6	逢坂自治会	防犯活動	夜間の青色防犯パトロール活動		○	
2010	7	逢坂自治会	見守り活動	青色パトロール車を使った下校時の防犯活動		○	
2010	8	逢坂自治会	防犯活動	青色防犯灯の設置		○	
2010	9	逢坂自治会	防犯活動	青色防犯灯の維持管理		○	
2010	10	伴堂防犯委員会	防犯活動	拍子木鳴らしの夜間パトロール		○	
2010	11	伴堂防犯委員会	防犯活動	「女性部班」「ウオーク・わんわん」パトロール		○	
2010	12	伴堂防犯委員会	防犯活動	「青パト」のパトロール		○	
2010	13	伴堂防犯委員会	防犯活動	地域の名所・旧跡美化推進による防犯活動		○	
2010	14	伴堂防犯委員会	防犯活動	防犯活動の活性化について		○	
2010	15	西大和6自治会連絡会 (桜ヶ丘2丁目)	防災訓練	災害時要援護者避難訓練	○		
2010	16	西大和6自治会連絡会 (桜ヶ丘2丁目)	情報	災害時支援者(助ける人)の募集と名簿作成・管理	○		
2010	17	西大和6自治会連絡会 (桜ヶ丘2丁目)	情報	災害時要援護者(助けられる人)の安否確認名簿 の作成と管理	○		
2010	18	西大和6自治会連絡会 (桜ヶ丘2丁目)	防災訓練	子どもサバイバルキャンプの防災訓練・防災ゲーム を実施する	○		
2010	19	西大和6自治会連絡会 (桜ヶ丘2丁目)	物品	子どもサバイバルキャンプのランタンアート(サクラ ランタン)を実施する	○		
2010	20	高塚台2丁目自治会	物品	家庭内消火器の有効活用とメンテナンス	○		
2010	21	高塚台2丁目自治会	防犯活動	通学合宿の進め方		○	
2010	22	高塚台2丁目自治会	防犯活動	下校時の防犯訓練		○	
2010	23	高塚台2丁目自治会	見守り活動	児童下校時の見守り(リレー形式での見守り)		○	
2010	24	高塚台2丁目自治会	イメージ	学校支援ボランティア	○	○	○
2010	25	高塚台2丁目自治会	体制	ゼロからの組織立ち上げ(人づくりの流れ)		○	
2010	26	高塚台2丁目自治会	体制	ボランティア・パトロールリーダーとは		○	
2010	27	新口町自主防災会	防災訓練	隣接する3つの自治会の連携による、合同防災訓 練を実施する	○		
2010	28	新口町自主防災会	マップ	回覧板を活用した防災マップ	○		
2010	29	新口町自主防災会	イメージ	壮年会の人材を活かす自主防災組織の結成	○		
2010	30	新口町自主防災会	防災訓練	消火ホース接続訓練を中心とした防災訓練を実施 する	○		
2010	31	新口町自主防災会	イメージ	「自主防災会行動隊」を組織する	○		

## 奈良県安全・安心まちづくりチャレンジ事業 平成22年度「活動指導案46」テーマ一覧

ID		団体名	カテゴリー	活動指導案テーマ	防災	防犯	その他
2010	32	田井新町自主防災会	イメージ	田井新町の住民による水害対策	○		
2010	33	田井新町自主防災会	物品	地域による火災警報器の斡旋	○		
2010	34	田井新町自主防災会	イベント	地域の絆づくりのための「ふれあいプラザ事業」	○	○	○
2010	35	田井新町自主防災会	情報	緊急連絡のための居住者名簿づくり	○	○	○
2010	36	田井新町自主防災会	広報	広報誌「田井新町だより」の発行	○	○	○
2010	37	ネオシティ大和高田自主防災組織	情報	安心カードを実施する	○		
2010	38	ネオシティ大和高田自主防災組織	防犯活動	夜警(①定期夜警、②特別夜警、③随時夜警)を実施し、犯罪者を寄せ付けない環境づくり		○	
2010	39	奈良県防犯設備士協会	防犯活動	防犯意識を高める防犯教室の開催		○	
2010	40	奈良県防犯設備士協会	防犯活動	防犯設備機器を普及させるための防犯相談・防犯診断		○	
2010	41	日本防災士会奈良県支部	マップ	家族の命を守る！～家庭内DIGを使って～初級編～	○		
2010	42	日本防災士会奈良県支部	マップ	「人財」育成セミナー・災害図上訓練「DIG」ファンリテーター養成講座の開催	○		
2010	43	日本防災士会奈良県支部	防災訓練	全員参加を目指した命を守るための応急手当の仕方	○		
2010	44	日本防災士会奈良県支部	防災訓練	ロープの結索法を学ぶ(ロープワーク)	○		
2010	45	日本防災士会奈良県支部	防災訓練	救助に役立つロープワークと傾斜地における懸垂降下で救助を行う	○		
2010	46	日本防災士会奈良県支部	防災訓練	救助に役立つ簡易担架作りで歩けないケガ人や病人を搬送する	○		

# 平成21年度奈良県安全・安心まちづくりチャレンジ事業 先進事例集(活動指導案50)



	市町村名	団体名	活動指導案
1	奈良市	富雄地区自治連合会	5
2	生駒市	あすか野防犯協議会 あすかの自主防災会	5
3	平群町	平群町ボランティア 連絡協議会	5
4	上牧町	西大和6自治会連絡会	6
5	河合町	高塚台2丁目自治会	5
6	大和高田市	ネオシティ大和高田 自主防災組織	5
7	橿原市	新中町防災会	5
8	桜井市	朝倉台自主防災会	5
9	桜井市	出雲区自主防災会	5
10	全域	日本防災士会奈良県支部	4
		合計	50

## 奈良県安全・安心まちづくりチャレンジ事業 平成21年度「活動指導案50」テーマ一覧

ID	団体名	カテゴリー	活動指導案テーマ	防災	防犯	その他
2010	1 富雄地区自治連合会	イベント	フォーラム「≪楓の風5≫11.17富雄の未来に」		○	
2010	2 富雄地区自治連合会	見守り活動	児童集団登下校見守り活動		○	
2010	3 富雄地区自治連合会	マップ	地域安全&地域防災マップづくり	○	○	
2010	4 富雄地区自治連合会	食事	“命を守る”富雄食育推進事業	○	○	○
2010	5 富雄地区自治連合会	イメージ	PTAが紙芝居で安全教育		○	
2010	6 あすか野防犯協議会	防犯活動	地域住民による定期合同パトロールの実施		○	
2010	7 あすか野防犯協議会	防犯活動	地域住民による随時パトロールの実施		○	
2010	8 あすか野防犯協議会	見守り活動	子どもの見守り活動		○	
2010	9 あすか野防犯協議会	イベント	ご近所サロンによるコミュニティづくりを行う	○	○	○
2010	10 あすか野防犯協議会	防災訓練	自主防災訓練の実施	○		
2010	11 平群町ボランティア連絡協議会	イベント	「竹あかりの集い」	○		
2010	12 平群町ボランティア連絡協議会	物品	命を守る防災ずきん作り	○		
2010	13 平群町ボランティア連絡協議会	物品	ペットボトルでメッセージボトル作り	○		
2010	14 平群町ボランティア連絡協議会	食事	災害に備えておにぎり作り	○		
2010	15 平群町ボランティア連絡協議会	広報	ホームページで情報発信	○		
2010	16 西大和6自治会連絡会	防犯活動	青色防犯パトロール		○	
2010	17 西大和6自治会連絡会	防犯活動	空き巣被害ゼロ100日運動を実施する		○	
2010	18 西大和6自治会連絡会	防犯活動	環境美化パトロールを実施する		○	○
2010	19 西大和6自治会連絡会	広報	地震災害対策マニュアルを作成し、毎年勉強会を実施する	○		
2010	20 西大和6自治会連絡会	イメージ	防犯・防災懇談会を開催する	○	○	
2010	21 西大和6自治会連絡会	イベント	子どもサバイバルキャンプを実施する	○		
2010	22 高塚台2丁目自治会	見守り活動	子どもの登下校時の見守り		○	
2010	23 高塚台2丁目自治会	見守り活動	地域の小学校と連携する	○	○	
2010	24 高塚台2丁目自治会	見守り活動	徘徊している認知症の方を保護するサポーター(オレンジリングの携帯者)		○	○
2010	25 高塚台2丁目自治会	イベント	消火栓探し 親子スタンプラリー	○		
2010	26 高塚台2丁目自治会	イベント	かわいっこ かえるきゃらばん! の展開	○		
2010	27 ネオシティ大和高田自主防災組織	イメージ	防災意識アンケートを実施する	○		
2010	28 ネオシティ大和高田自主防災組織	広報	「防災マニュアル」と付録として「マンション便利帳」を作成し住民に配付する	○		
2010	29 ネオシティ大和高田自主防災組織	物品	防災備品を整備する	○		
2010	30 ネオシティ大和高田自主防災組織	防災訓練	マンションにおける体験型防災訓練を実施する	○		
2010	31 ネオシティ大和高田自主防災組織	イメージ	自主防災組織における検討委員会を設置する	○		

## 奈良県安全・安心まちづくりチャレンジ事業 平成21年度「活動指導案50」テーマ一覧

ID	団体名	カテゴリー	活動指導案テーマ	防災	防犯	その他
2010	32 新中町防災会	イベント	防災用燈火器「ほのぼのあかり」を活用した地域コミュニケーション活動の展開事例 ～地域独自のまつり『新中町夏あかり』～	○		○
2010	33 新中町防災会	イベント	気軽に話し合える交流の場・喫茶「なかま(仲間)っ茶屋」を作る	○	○	○
2010	34 新中町防災会	広報	防災コミュニティ新聞「新中町防災通信」を発行する	○		
2010	35 新中町防災会	防災訓練	昔ながらの地域コミュニティと新興住宅との連携による防災合同訓練を実施する	○		
2010	36 新中町防災会	物品	地域の防災士の活動を通じて、主婦の視点から考えた「備蓄品・非常持出品」を準備する	○		
2010	37 朝倉台自主防災会	防災訓練	住民全員参加を目指した「防災体験訓練」	○		
2010	38 朝倉台自主防災会	避難	住民全員参加を目指した「防災避難訓練」	○		
2010	39 朝倉台自主防災会	食事	避難者が調理する「炊き出し訓練」	○		
2010	40 朝倉台自主防災会	広報	情報を周知するための多角的な「広報活動」	○		
2010	41 朝倉台自主防災会	イメージ	防災学習と親睦を兼ねた手作りの「現地研修会」	○		
2010	42 出雲区自主防災会	イメージ	過去の災害を学び、後生に伝える	○		
2010	43 出雲区自主防災会	防犯活動	防災・防犯の地区内巡視を行う	○	○	
2010	44 出雲区自主防災会	マップ	一目でわかる「出雲区防災地図」を作成する	○		
2010	45 出雲区自主防災会	情報	「災害調査表」を活用して被害状況を把握する	○		
2010	46 出雲区自主防災会	食事	給食・給水訓練を実施する	○		
2009	47 日本防災士会奈良県支部	イメージ	家具等の転倒・飛来・落下防止対策を学ぶ	○		
2009	48 日本防災士会奈良県支部	イメージ	自主防災活動アクションプランの作成・評価	○		
2009	49 日本防災士会奈良県支部	広報	自主防災活動ニュースの発行	○		
2009	50 日本防災士会奈良県支部	マップ	タウンウォッチングと防災マップづくり	○		

# 活動指導案の概要

(①基礎データ、②活動の流れ、③活動の評価方法、④活動のコツなどから構成)

## 活動指導案

実践団体名 高塚台2丁目自主防災会

### ■基礎データ

① タイトル	徘徊している認知症の方を保護するサポーター(オレンジリングの携帯者)
② 活動の概要	地域内の徘徊者の発見・保護
③ 目標・ねらい	徘徊者を無事に自宅に送り届ける。尚、民生児童委員と独居老人等の情報を共有する。
④ 活動で上げることが出来る力・能力	オレンジリングを着用することで認知症サポーターであることが一目でわかり、周りに共通認識及び安心感を与えることができる。また、サポーターとなるためには社会福祉協議会の地域包括支援センターの研修を受講しなければならないが、それによってサポーターとしての知識やノウハウを取得できる。
⑤ 対象者(受ける側)	高齢者並びに道に迷うなど、徘徊しておられる認知症の方。
⑥ 活動・作業形態	対象者を発見した時、最寄の協力者の家に協力を求め、警察へ保護の要請をする。協力者に関しては、「子ども110番の家」にあるような対象者を拡大した「地域110番の家」を提案中。
⑦ 準備するもの(道具、材料等)	通常のパトロール時のグリーン帽・ジャンパー(ベスト)・チョッキ・腕章・オレンジリングを着用する。(普段活動している服装が相手や協力者が安心することができる)
⑧ 所要時間	個人が地域内の各々の活動中にフォローするので定めていない(自由)。
⑨ 必要なマンパワー(実施者、役割、人数)	隊員中現在15名が献身的に活動しているが、最低・最高の人数や役割は特に定めていない。
⑩ 必要経費(所要額、財源)	特に必要なし。

### ■活動の流れ



## ■活動の評価方法

### ①数や量の変化による評価

パトロール隊員の増員や隊員中のオレンジリング所持者の増加は地域にとって心強いものとなる。人数は多ければ多いほど活動する側も地域も安心できるだろうし、サポーター隊員個人に対する負担は減ることになる。地域ぐるみで活動できることが何よりの評価。

### ②その他の評価

各パトロールと平行して行うので、評価は難しい。現在まで活動してきて、「地域110番の家」のような協力者が必要であることが浮き彫りになってきているので、サポーター以外にもそういった活動や体制を広く知ってもらう必要がある。そのようなことに気づき、実践していくことは評価に値すると思われる。

## ■備考・その他（活動のコツなど）

### ①活動のコツなど

オレンジリング所持者としての自覚を持って、高齢者及び認知症などの徘徊者に気をつけておく。発見・保護はいつ遭遇するかわからないので、常に周囲に目を向けることが必要。各種・各自のパトロールに組み込んでの活動として習慣化することもコツ。この活動は意識の問題です。

### ②参考資料等

話題の探し方として、「木戸たてでかけせし衣食住」

き:気候 ど:道楽 に:ニュース た:旅 て:天気 か:家庭 け:健康 せ:姓(性) し:趣味 衣:衣料 食:食物 住:住宅

※ 活動指導案作成のための準備物 : ①写真(活動の代表的な写真、流れがわかる写真等)、②参加者への配付資料、③実施者向けマニュアル・資料 等